

鍛えられた工法技術を披露

北上川河川歴史公園で市水防演習

水防関係機関の技術向上、体制強化を目的に、市水防演習が6月27日、豊里町鶴波地内、北上川河川歴史公園で実施されました。

演習は、水防体制を強化することを目的に、毎年3地区合同の輪番制で実施されているもので、今回は米山、南方、豊里地区が担当し、各支団から総勢109人の団員が参加してさまざまな水防工法訓練を行いました。



堤防からの越流を防ぐ積み土のう工法（南方支団）



水の力を弱め堤防決壊を防ぐ月の輪工法（米山支団）



流水による掘れを防ぐシート張り工法（豊里支団）

訓練は、熱帯低気圧の北上によって宮城県北部から岩手県南部にかけて局地的な大雨が発生。北上川が増水し堤防の亀裂や漏水などが発生したという想定で行われました。

訓練開始に先立ち、対策本部長の市長が「本日の水防演習は、集中豪雨や台風水害に對して時機を得た、重要で有意義なものです。災害時に市民が頼りにするのは、消防団の皆さんや本日参加している

防災関係機関の皆さんです」と告辞を述べました。

その後行われた工法訓練では、各支団の団員が堤防からの越水を防ぐ「積み土のう工法」、漏水の圧力を弱めて漏水量を軽減させる「月の輪工法」、堤防のり面の崩壊を防ぐ「シート張り工法」などの訓練を実施し、各団体ごとき番さながらの真剣な様子で、日ごろ鍛えた技術やチームワークを披露しました。

施工管理や安全対策を評価

市・水道事業所 優良工事施工業者表彰

施工体制や安全管理などにおいて他の模範となる工事を実施した業者を表彰する「市優良工事ならびに水道事業優良工事施工業者表彰式」が7月5日、迫公民館で行われました。



優良工事施工業者として表彰を受けた9社の皆さん

受賞者を代表してのあいさつでは、(株)浅野工務店の浅野代表取締役が「表彰は社員の励みになります。今後も地域に貢献できるよう努力していきたいと思えます」と述べ、一層の取り組みを誓いました。



優れた安全管理や施工体制に対して表彰状を贈呈

地域の力が青少年を守る

「明るい社会を築く市民のつどい」

非行の抑止や罪を犯した人の更生などについて理解を深め、犯罪や非行のない地域社会を築く全国的な運動「社会を明るくする運動」の一環として「明るい社会を築く市民のつどい」が迫体育館で7月



自らの経験をもとに、更生への思いを述べる大沼講師

3日に開催されました。つどいでは、法務大臣からのメッセージを市長に伝達したほか、運動開催60回を記念して、保護観察対象者を雇用し青少年の更生に尽力された雇用主への感謝状の贈呈や、保護司の大沼えり子さんを講師に招いての記念講演が行われました。



青少年の更生に尽力された協力雇用主の皆さん

記念講演では、「ひと掬いの水」と題して保護司としての自らの経験をもとに、家族や命、人生、子育てなど、青少年の更生保護に対するさまざまな思いが話されました。会場に集まった皆さんは、大沼さんの力強い一言一言に熱心に聞き入り、終了時には会場から、惜しめない拍手が送られていました。

JAと協賛し登米市を広くPR

クリネックススタジアム宮城で「登米市PRデー」開催

市では、農産物等広告宣伝対策事業としてJAみやぎ登米と協賛し、2010年度楽天野球団のオフィシャルスポンサーに加盟しています。

現在、クリネックススタジアム宮城球場内のレフトポール付近に、広告宣伝看板を掲示して管内の農産物をPRしているほか、「登米市」を広く知ってもらおうと6月22日、7月13・16日の3回「登米市PRデー」が開催されました。



クリネックススタジアムに設置されている宣伝看板



登米市の食材を使った販売ブースも大人気



両チームの選手に子どもたちが花束を贈呈

PRデーでは、スポンサー加盟のオプショントして、同日程の試合前のセレモニーや始球式が行われ、JAみやぎ登米組合長や中総体優勝校の南方中学校野球部の選手が参加しました。

7月16日の対日本ハムファイターズ戦では、「登米市PRナイター」と称して北方小ファイターズの4人の選手が始球式や花束贈呈を行い、その様子がオーロラビジョンで

場内に紹介されました。また、スタジアム正面広場内のテントでは、市産の農産物で作ったおにぎりやおこわなどのほか、油麩や登米産牛を使用した牛串、ハンバーグ弁当など、多くの商品が販売されました。

3日間とも多くの皆さんが観戦に訪れ、登米市の食材を満喫するとともに、東北楽天ゴールデンイーグルスに熱い声援を送っていました。